

神奈川区 民児協だより



第11号
令和5年9月発行
発行 神奈川区民生委員児童委員協議会
民児協・・・民生委員児童委員協議会の略称
民生委員・児童委員・・・以下民生委員と表記

よろしくお願いします

この度の一斉改選で区会長を務めさせていただくことになりました。先輩方が築いてこられた絆を大切に、受け継いで努めてまいります。



新型コロナウイルスの影響で、活動もままならない状況でしたが、ようやく5月から5類の扱いとなり、少しずつ活動の機会も増えてきました。コロナ前に戻ることはないと思いますが、委員としての役割は、その町に住んでいるからこそ得られるつながりを大切に、地域の方々に寄り添い、自治会、社会福祉協議会、ケアプラザ等の協力を得て地域の方々が暮らしやすく、笑顔あふれる町づくりを考えていくことが大切でしょう。新しく委員になられた方々、今どんな気持ちで活動されているでしょうか？委員になられて見えてきた世界は思っていた事との差が大きかったでしょうか？新しい人間関係が広がっていると思います。先輩の方達もどのように仲間として大切にしていこうかと心動かしているところです。まずは地区民児協の委員同士心を通わせて、どんなことでも一人で抱え込まず、共に考え、ささえあって、楽しくやりがいのある活動にしていきたいと思えます。新委員さんはとまどいもあるかと思いますが、キラキラ輝いていますよ。新任委員も再任委員も共に人々の関わり合いにやりがいを感じ、誇りを持って支え合ってまいりましょう。

(大口七島地区 今井典代)

民生委員についてもっと知りたい

民生委員の様々な活動を動画でご紹介しています。二次元コードからぜひご覧ください。



全体研修会

「ほけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」
上映会&監督講演会

広島県呉市在住の両親の老老介護を娘の信友直子さんが撮影した映画の続編の上映会と、監督 信友さんの講演会を行いました。介護サービスを利用するまでの葛藤や民生委員や近所の人の関わりで両親に笑顔が戻ったこと、認知症になった人とその家族が周りに気楽に話せる社会を作ることの大切さ等についてお話を聞くことができ、大変興味深い講演会となりました。(白幡地区 阿部 晴美)



主任児童委員の取り組み

主任児童委員は、民生委員・児童委員の中でも特に「子どもへの支援」を専門に担当しています。

地域の子どもたちを見守り、学校や保育所、区役所・児童相談所等の関係機関と連携しながら活動しています。

「すくすくかめっ子」の開催や子どもの居場所づくり、学習支援、子ども食堂や各地区での行事に協力しながら子どもたちが元気に安心して暮らせるよう取り組んでいます。

子育てでわからないこと、ちょっとした心配ごと些細なことでも構いません。もっとも身近な相談役としてぜひ声掛けしてみてください。

青木第二地区(主任児童委員)石渡 由布



編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響で地域活動が困難な中、各地区で工夫しながら活動を進めています。この広報紙がお読みになる多くの皆様にとって民生委員、主任児童委員の活動をご理解いただくための手助けとなることを願っています。

神奈川区民生委員児童委員協議会
研修企画委員会

こんにちは民生委員・児童委員です

～地域の身近な相談役として活動しています～

民生委員・児童委員

地域の皆さんの身近な相談相手として相談に応じ、区役所や専門機関をつなぐパイプ役として活動しています。

主任児童委員

子どもへの支援を専門に担当する民生委員・児童委員。相談内容に応じて、行政や学校、児童相談所等と連携して、子どもの健全育成に取り組んでいます。

こんなときにご相談ください

- ひとり暮らしの高齢の親が心配
- 高齢になり、暮らしに不安を感じる
- 子育ての悩みを相談したい
- 経済的に余裕がなく、生活に不安を感じている
- 障がいがあり生活に不安を感じている など



相談内容に応じて、区役所や専門機関におつなぎします

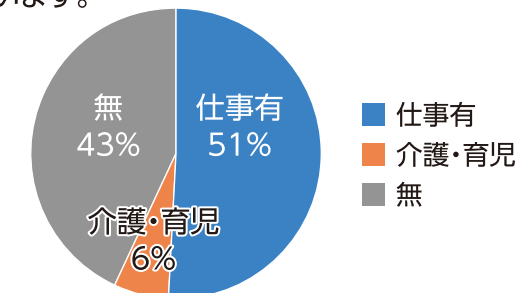
民生委員ができないこと

- ・救急車の同乗はできません
- ・買い物代行等、生活支援はできません
- ・金銭の管理の引き受けや保証人になることはできません

お住まいの地域の民生委員を知りたいときは、下記へお問い合わせください。

神奈川区民生委員児童委員協議会事務局
(神奈川区役所福祉保健課)
TEL. 411-7132 FAX. 316-7877

神奈川区では約300名の民生委員が活躍しています。仕事、あるいは介護・育児をしながら、活動と両立している委員が半数を超えています。



(令和3年度7月実績 民生委員(2期以上)活動状況に関するアンケート参照)

大口七島地区

たちばな会とかめっ子の実施

大口七島地区民生委員は、高齢者向けにたちばな会、小さな子ども向けにかめっ子を皆で楽しめる居場所として開催しています。

たちばな会は20数年の歴史があり、ケアプラザの力を借り、座りながらの体操、高齢者楽団を迎え、マスク越しですが声を出し楽しい時を共に過ごし、少しずつですがコロナ前の生活に戻りつつあります。

かめっ子は毎月第3水曜日午前仲町町内会で開催しています。ハロウィンはお菓子、クリスマスはプレゼントを配布して、毎回大勢の親子たちのちょっと集まれる場所、気軽に楽しく集まれる場所として活動しています。これからも多くの方の笑顔が見れますように！



神西浦島丘地区

スカイハイトーカイふれあい会

スカイハイトーカイふれあい会は現在40名の高齢者の見守りを行っています。

新型コロナウイルスのため直接お会いする活動が出来なくなり、絵手紙を毎月ポストインしていました。相手の状況が把握できないため、景品が当たるクイズを入れ、さらに返信用の通信欄も入れる工夫をしてみました。

その結果、2割位の方から近況を伝える返信を頂くことが出来るようになりました。

返信者がもっと広がるのが、これからの課題です。



青木第一地区

サロン・丘の上

この秋で7周年を迎える旭ヶ丘親交会「サロン・丘の上」。この度近隣の町会へもお声掛けし、拡大版サロンを開催致しました。

空手の動きを基にした体操で身体を解した後、落語家による二席で心が解され2時間はあっという間。参加者には小学生の姿もあり、50名近くの文字通り老若男女の笑顔に、コロナ禍で薄れかけた地域の絆を再確認する事が出来ました。我々運営側も元気をもらえた次第です。今後のサロンに乞うご期待！



神北地区

みんなが「共に生きる」街

地区のエリアには障がい者の方々が活躍されている施設がたくさんあり、美味しい食品、心のこもった製品が数多くあります。その品々をイベントなどの参加者に提供しています。

コロナ禍までは浦島作業所に22年間、毎月民生委員2名で、通所の方々と楽しくおしゃべりをしながら毎月作業のお手伝いをしていました。

2020年、反町から“カフェペガサス”、東神奈川から“ティールームもくせい”（パン販売）の2ヶ所が引越してきました。是非お立ち寄りください。

2021年、2022年には『障がい者と共に生きる町』をテーマにした研修を、ふれあい活動員を対象に開催し、地域作業所の支援も継続しています。



片倉地区

多世代交流の場(ぺちやくちゃ亭)

ぺちやくちゃ亭は月1回第4木曜日に高齢者住宅の駐輪場をお借りして開催しています。コロナ禍ではありましたが、昨年1月から始め「音楽喫茶ごっこ」をコンセプトに多世代が気軽に立ち寄れる居場所を目指し活動しています。

また、素敵な曲が流れる中、自由に過ごしていただいています。冬はととても寒いので各自防寒対策をしっかりとってお越しください。ハンドマッサージを受けることができ、とても気持ちがいいと評判です。手作りのれんに誘われてコーヒーでも飲みに来てください。

また、素敵な曲が流れる中、自由に過ごしていただいています。冬はととても寒いので各自防寒対策をしっかりとってお越しください。ハンドマッサージを受けることができ、とても気持ちがいいと評判です。手作りのれんに誘われてコーヒーでも飲みに来てください。



羽沢三枚地区

多世代交流イベント「すきまあそび」

去る3月11日(土)に羽沢子育てネットワーク主催で多世代交流イベントを開催しました。

サンハイツ自治会の協力があり、赤ちゃんからお年寄りまで約70名の参加者がサンハイツ内の公園でオセロや百人一首、お手玉やベーゴマなどで遊びました。サンハイツとなりの運送会社さんが大型トラックの体験会を同時開催して下さり、普段乗ることのない12トントラックの運転席によじ登る子ども達は大喜びでした。

羽沢子育てネットワークは民生委員をはじめとするメンバーが集まって「羽沢での子育てを応援して地域の活性化を目指す」ことを目標に日々活動していますが、地域の年配の方と子ども達が交流できる場を作りたいと試行錯誤していました。今回、小規模ではありますが、サンハイツ在住のご年配の方に近隣の子どもたちがお手玉を教わってもらったり、皆で百人一首をやって盛り上がるのを見て、やはり色々な世代の人が交流できるのは素敵だなと改めて感じました。

また、今年度も場所を変えながら地域で多世代交流を企画していけるよう、引き続きネットワークとして活動を続けていこうと思います。

